

大学自己評価部会だより

第41号 (平成26年9月)

■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

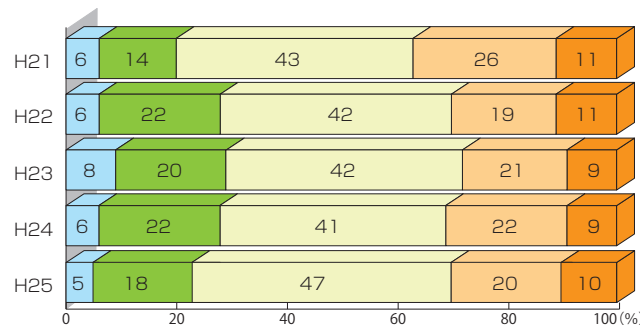
アンケート調査結果を報告します

学部学生を対象とした図書館関連施設、IT関連施設、体育関連施設等の満足度を平成21～25年度の各年度で比較しました。

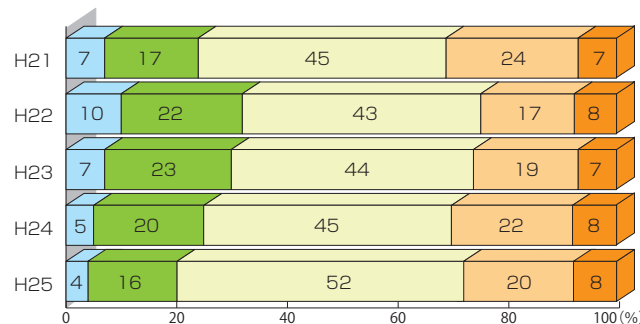
① 図書館関連の満足度

図書館の図書の満足度について、平成22年度から平成25年度にかけて、(あまり満足していない、および全く満足していないの割合)の減少が認められました。今後は図書館での学習環境の満足度が上昇するように、改善を進めていかなくてはなりません。

図書館での
学習環境の
満足度



図書の
満足度



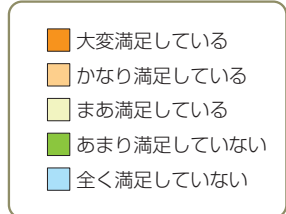
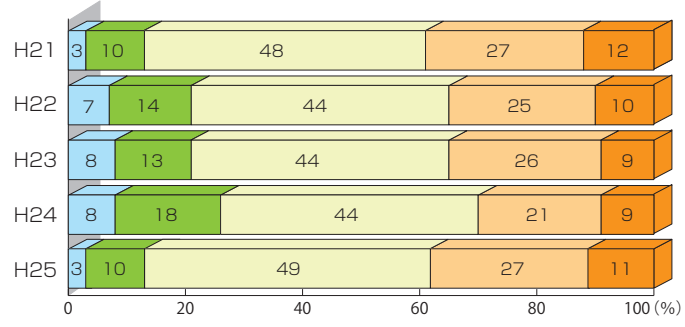
■ 大変満足している
■ かなり満足している
■ まあ満足している
■ あまり満足していない
■ 全く満足していない



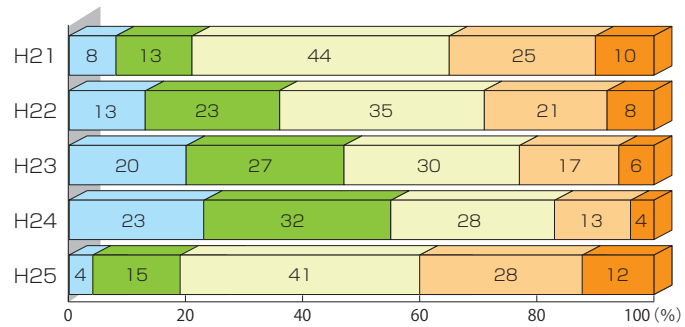
② IT関連施設等の満足度

平成24年度から平成25年度にかけて、パソコンについて(大変満足している、およびかなり満足している割合)の著しい増加が認められました。これは昨年度にパソコンの更新が行われた結果だと考えられました。

コンピューター演習室の満足度



パソコンの満足度

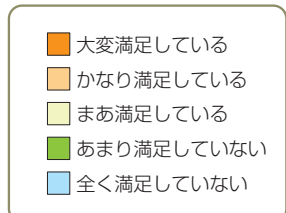
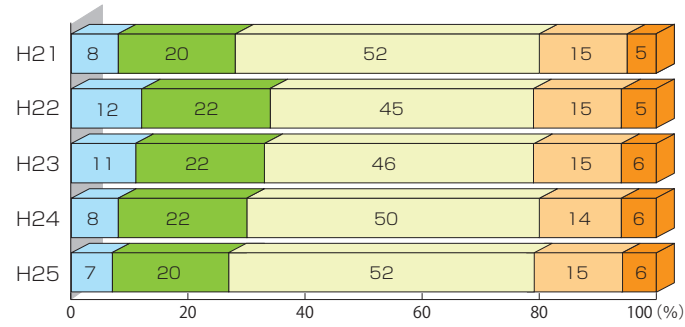


③ 体育関連施設の満足度

平成22年度から平成25年度にかけて、体育館およびグラウンドについて(あまり満足していない、および全く満足していないの割合)の減少が認められました。



体育館の満足度



グラウンドの満足度

